



2014年6月8日実施

サイエンスリンク

～キミとカガクにかける虹!!～

実施報告書

目次

- | | |
|----------|----|
| 1. 実施概要 | 1p |
| 2. アンケート | 2p |
| 3. 広報概要 | 4p |
| 4. 企画紹介 | 5p |
| 5. 決算報告 | 7p |

サイエンスリンク事務局

1. 実施概要

サイエンスリンクは 2012 年に第 1 回目を実施し、今回で 5 回目となる体験型科学イベントとして実施され、大学生 7 団体と高校生団体 1 団体の出展で以下の通り実施しました。

日時	2014 年 6 月 8 日(日)
場所	東芝未来科学館、東芝スマートコミュニティセンター3F ラゾーナ川崎プラザ ルーフア広場
来場者	5099 人(実測) (過去のイベント最多人数、東芝未来科学館の最多来場者数更新)
出展者数	大学生・高校生 延べ 101 人
主催	サイエンスリンク事務局
共催	東芝未来科学館 ラゾーナ川崎プラザ
後援	川崎市教育委員会 大田区教育委員会 NPO 法人ガリレオ工房
出展協力	東京大学サイエンスコミュニケーションサークル CAST 東工大 ScienceTechno 静岡大学 KidsScienceCafe NPO 法人 サイエンスステーション 東京大学 環境三四郎 立教理科工房 キッチンの科学プロジェクト 川口市立川口総合高校 科学部



来場者数 5099 人は過去に実施したサイエンスリンクの中で最多来場者数となり、2014 年 2 月に東芝未来科学館が開館して以来の最多来場者数を更新しました。また、アンケートの結果では、88%の方に今回のイベントに満足していただいた(大変満足した 62%, 満足した 22%)とご回答いただきました。その他、詳しい年齢層などは 2. アンケート の項をご参照ください。

広報は、後援をいただいた川崎市教育委員会と大田区教育委員会を通じた小学校への約 20000 枚のチラシと約 300 枚のビラ配布を行い、出展団体の出張実験先などでチラシを配布させて頂きました。

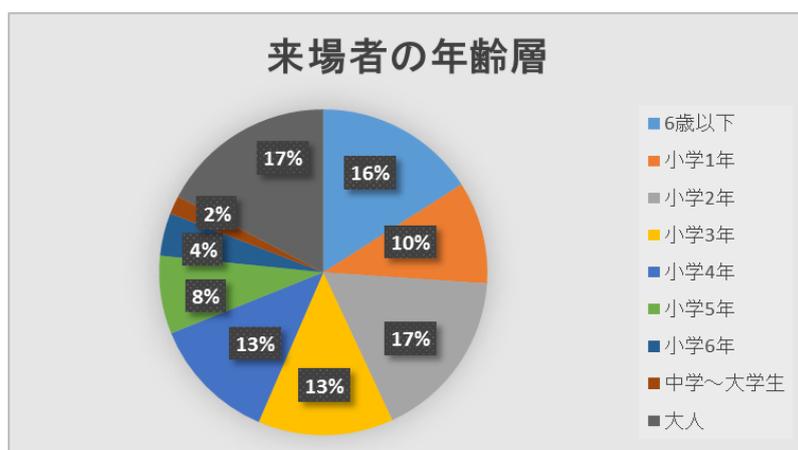
2. アンケート

今回のサイエンスリンクではご来場者の皆様アンケートをご記入いただき、合計 659 名(来場者数の 13%)にご回答いただきました。この項ではアンケートの結果をご報告します。

●年齢層

アンケートもとに各年齢層の人数を以下の表とグラフにまとめました。

年齢	～6 歳	小学 1 年	小学 2 年	小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学～ 大学生	大人
人数	105	67	112	88	82	51	28	12	114

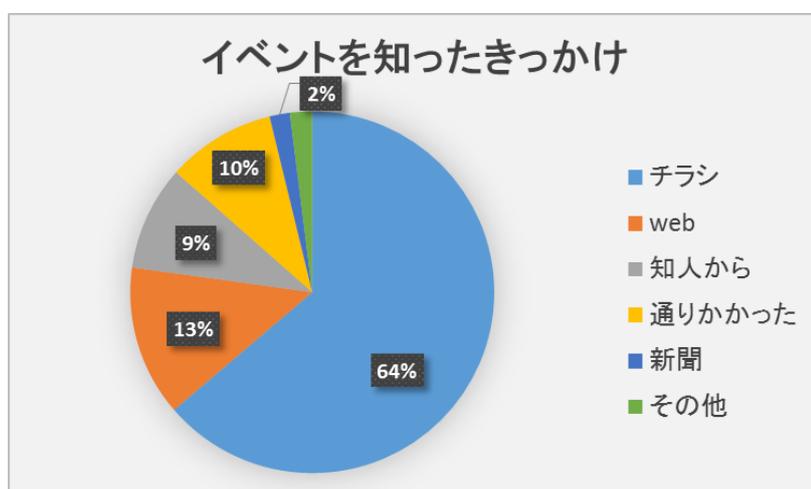


小学生以下が占める割合は 80% となりましたが、小学校高学年～低学年、6 歳以下と均等に分布しており、小学生以下のどの年齢層も来場していました。大人は 17% となり、これのほとんどは保護者の方々です。

●このイベントを知ったきっかけ

アンケートで「このイベントをどこで知ったか?」というご質問に対する結果を以下に報告いたします。

媒体	チラシ	Web	知人から	通りかかった	新聞	リピーター	SNS	その他
人数	355	75	52	54	10	6	3	2



弊局で配布した小学校へのチラシやポスターで知った方が 64% と最多でした。3. 広報概要で述べます教育委員会を通じた小学校へのチラシ・ポスターの効果が十分に発揮されたようです。たまたま通りがかかった方も多くラゾーナ川崎プラザ ルーフア広場という目立ちやすい場所で実施できた効果も出ています。

●東芝未来科学館ならびにラゾーナ川崎へ初めていらした方の人数

アンケートでは「東芝未来科学館に来たのは何回目か?」「ラゾーナ川崎プラザに来たのは何回目か?」という項目を設け、以下のような結果を得ることが出来ました。

何回目か?	初めて	2～3回	たくさん
人数(東芝未来科学館)	409 (66%)	130 (21%)	81 (13%)
人数(ラゾーナ川崎プラザ)	99 (16%)	70 (11%)	448 (73%)

この結果から、東芝未来科学館には全体 5099 人中およそ 3300 人、ラゾーナ川崎プラザにはおよそ 800 人の方が初めてお越しになったことがわかります。

今回のイベントは普段は科学館やショッピングモールにいらっしゃらない方々にきて頂くことができました。

●お客様の満足度

来場していただいた方々に今回のイベントの満足度を☆5 つから☆1 つで選んで頂きました。その結果を報告します。

満足度	☆5 つ	☆4 つ	☆3 つ	☆2 つ	☆1 つ
人数	346 (62%)	124 (22%)	76 (14%)	11 (2%)	4 (1%)

実施概要でも申し上げた通り、多くの来場者の方々に今回のイベントに対して満足していただきました。

なお、満足されなかったお客様のご意見として、「並ぶ時間が長すぎた」や「立体万華鏡などの工作が品切れになってしまった」などがありました。次回のイベントではこれらを少しでも緩和できるような工夫が必要です。

また、一方で「大学生の方が説明してくれるので、子供たちも楽しそうだった」や「学生さんが頑張っていて、好感度が UP しました」など好印象をいただくことも出来ました。引き続き、子供たちとの年齢が近いという強みを生かしたイベント運営を心がけます。

3. 広報概要

今回のイベントでは、ビラやポスターの配布を中心とした様々な広報活動を展開しました。本項では実際に行った広報活動について報告します。

● 小学校へのチラシ約 20000 枚とポスター約 300 部の配布

後援の川崎市教育委員会と大田区教育委員会を通じて、川崎市と大田区内すべての小学校へチラシとポスターの配布を行いました。チラシは川崎駅から 3km 内の小学校ならびに蒲田駅から 2km 内の小学校それぞれ 23 校と 13 校の全児童へ配布しました。その他、各出展団体の出張実験先や NPO 法人ガリレオ工房の実施する例会にてチラシを配布させて頂きました。

● インターネットによる広報

サイエンスリンクの公式 HP(<http://sc-link.net>)にて企画紹介などを行いました。その他 Twitter や Facebook での情報発信を行い、Twitter では約 900 フォロワー、Facebook では 400 いいね!を記録いたしました。

● マスメディアによる広報

各メディアへプレスリリースを送付し、神奈川新聞の 6/6 日朝刊に掲載していただきました。



実際に各小学校などへ配布したビラ

4. 企画紹介

今回のイベントでは大学生・高校生による実験工作や演示実験、サイエンスショーなどを実施すると同時に、運営本部がクイズラリーや SNS 企画を実施しました。来場者の方々にはこれらの企画を自由にご覧いただきました。この項目では各企画について報告します。

出展団体による企画

各出展団体の企画内容などをこちらでご紹介します。内容は大きく、子供たちに科学的な工作を楽しんでもらう形式(ワークショップ形式)と大学生による実験を子供たちに見てもらう形式(ブース形式)、そして舞台などで多くのお客様に実験を披露する形式(サイエンスショー)に分かれました。

以下に、各団体の企画名と企画紹介文を報告します。企画紹介はパンフレットからの抜粋です。

団体名	企画名	企画紹介
東京大学 CAST	かしこく味わう！ おいしい科学 (ブース形式)	キッチンにある食べ物でカガクを学ぼう!ごはんとお餅の違いってなんだろう? 卵ってゆでるとなんで固まるんだろう? 楽しい実験から考えてみよう!
同上	実は仲良し? 電気と磁石! (ブース形式)	身の回りを見渡すといろんなところにある「電気」と「磁石」。この二つが”実は仲良し”だっ てご存じですか? 離れていても電気が流れる不思議なモノを使いながら、このことについて探 ってみよう!
同上	なるほど実感! サイエンスショー (サイエンスショー)	わくわくする実験がいっぱいのサイエンスショ ー! みんなで科学を楽しんでみよう! イベント のフィナーレとしても実施するよ!
東工大 ScienceTechno	マクスウェルの独楽 (ワークショップ形式)	自転車は止まったままだとバランスが取れない けど、こぎ始めれば転ばない。不思議なコマか らこのナゾを解き明かせ!
静岡大学 KidsScienceCafe	立体万華鏡を作ろう! (ワークショップ形式)	鏡と鏡を合わせると、そこには不思議な世界が みえるよ。きれいな万華鏡をつくって、鏡の世 界をのぞきに行こう!
NPO サイエンス ステーション	浮く?沈む?回る? 止まる? (ワークショップ形式)	者が「浮く・沈む」というのはどういうことな んだろう? 宇宙だったら物って沈むかな? ペットボトルをつかった簡単なおもちゃから宇 宙を感じよう!

東京大学 環境三四郎	東芝環境コラボ企画! ビオトープから 学ぶ環境 (ブース形式)	世界環境デー記念の特別企画!! 東大生から環境について教えてもらおう!今回は「ビオトープ」っていうものから、エコを教えてくださいよ!
立教理工工房	雪の結晶をつくろう (ブース形式)	雪を自分たちで作ってみよう! 空から降ってくる冷たい雪。じつは、その雪の結晶ってすごくきれいなんだ。今回の実験では、目の前で雪の結晶を作っちゃうよ!
キッチンの科学プロジェクト	iKura サイエンス (ブース形式)	自分たちで食べ物って作ってみたことあるかな? 今回の実験では、自分たちでイクラを作れるんだ。いろんな人工的な食べ物について考えてみよう!
川口市立川口総合高校 科学部	光のミステリー!? 謎に迫る!!! (ワークショップ形式)	光には不思議がたくさん! 七色に光ったり、壁を通り抜けたり、マジックのような実験がたくさんあるよ! きらきら光るお土産ももらえる!

SNS 企画

運営本部が広報企画として SNS 企画を実施しました。これは、サイエンスリンクの Twitter や Facebook の公式アカウントに対して、フォロー・いいね!をしている画面を受付で見せると、ミウラ折を利用した父の日のメッセージカードや蓄光ステッカーなどがもらえるという企画です。当日は約 50 名の方にご参加いただくことができました。実際の景品などは付録 1 をご参照ください。

特別企画「探検!!環境クイズラリー」

運営本部が実施する特別企画として会場内に 8 問のクイズを設置し、来場者の方々にクイズを解きながら会場を回って頂きました。今回のイベントの会場は 1. 実施概要 にある通り、大きく 3 つのエリアに分かれており、各エリアから 1 問以上正解し受付までもっていくと、特製カードとエコバックを景品としてプレゼントしました。

イベント終了時までには 820 名の来場者にクイズラリーをやっていただくことができ、800 個用意した特製エコバックもすべて配布することが出来ました。また、今回はこのクイズラリーの解答用紙の裏をアンケートにすることで、アンケートの回収率を上げることができました。

クイズの内容は 6 月 5 日の世界環境デーならびに(株)東芝主催の「東芝 世界環境デーイベント」と連携し、環境に関する様々なクイズを設置し、来場者の皆様に環境について考えて頂きました。こちらの報告書の最後に付録 2 として、実際の問題と配布した特製カードのデザインをまとめましたのでご参照ください。

5. 決算報告

この項では、今回のイベントの決済を報告いたします。今回のイベントでは、共催の東芝未来科学館さま・ラゾーナ川崎プラザさまのご助力により、以下のような決済でイベントを終了することができました。実験材料費などの諸経費を負担してくださった東芝未来科学館さま、会場利用費を免除してくださったラゾーナ川崎プラザさまに深く感謝いたします。

1. 支出の部

名目	金額	備考
出展団体実験材料費	¥119341	
スタッフ交通費	¥142918	スタッフ 101 名分の往復交通費総額
会場装飾費	¥2313	会場案内図の印刷費など
通信運搬費	¥2539	プレスリリース送付費など
合計	¥267111	

その他、広報印刷物の印刷費、特別企画ならびに SNS 企画の景品の印刷費などは東芝未来科学館さまに印刷していただきました。

2. 収入の部

収入はすべて東芝未来科学館さまから頂き、運営補助費として支出と同額の¥267111 を頂きました。

付録 1

●実際に SNS 企画で配布した景品

Happy Father's Day!!

ミウラ折りの
ヒミツ
じんこうえいせい
ミウラ折りは、人工衛星の
パネルを小さくしまうため
かんが
に考えだされた折り方で
す。広げやすくて破れにく
やぶ
いのが良いところ！

折る

お父さんにお手紙を書いて
ポケットに入れよう！「父の日
ギフトの作り方」を見てね！

お父さんへ！

より

黒——切る 赤——山折り 青——谷折り

(付録 2)

●問題一覧(赤文字が正答)

第 1 問

6 月 5 日は何の日？ - ①世界環境デー ②世界保健デー ③世界平和デー

第 2 問

このマークがついているものはどこに捨てる？ - ①燃えるゴミ ②燃えないゴミ ③資源ごみ



第 3 問

輸送にかかるエネルギーを減らすために、地元でとれた作物を積極的に食べる運動を何という？

- ①自業自得 ②地産地消 ③悠悠自適

第 4 問

燃えるゴミを燃やす焼却炉の中の温度はどれぐらい？ - ①100℃ ②900℃ ③6000℃

第 5 問

地球上のすべての水のうち、私たちが使える水はどれぐらい？ - ①0.04% ②10% ③50%

第 6 問

レジ袋の消費量は一人当たり一年でどれぐらい？ - ①30枚 ②300枚 ③3000枚

第 7 問

破壊されることで地面に届く有害な紫外線が増えてしまうと心配されているものは？

- ①オゾン層 ②熱帯雨林 ③氷河

第 8 問

公園や屋上などに、草木を植えて生き物が集まれるように整備された場所を何という？

- ①プラットホーム ②ベランダ ③ビオトープ

●実際に配った特製カード

